

明日に輝く

有限会社BOND
(小倉北区西港町122-10)
代表取締役

古川 ひろ美さん

ふるかわ・ひろみ 九州産業大学芸術学部を卒業後、父・章さんのオフセット印刷会社に入社。章さんが他界した2006年、経営を引き継ぎ、社名を「BOND」に改めた。

有限会社BOND

「スマートアバター®シリーズ」は東京海上アセットマネジメント、NTT印刷などに納入。日本・中国・韓国・台湾などでも特許を取得。既存事業として各種印刷デザイン、電子ブック制作なども手がける。

<http://f-bond.co.jp>



多言語動画で情報周知の課題解決！

独自AI（人工知能）を開発し、簡単に映像番組を作成、ネット配信、音声通話でできる動画による伝達ツール「スマートアバター®シリーズ」を開発。様々ビジネスに活用されています。案内役を務める「アバター」はネット上の「分身」。例えば「北九州はすてきなまちですよ」とパソコンなどに入力すると、愛らしい3Dキャラクターが感情豊かに表情や仕草をつけながらしゃべります。北九州の風景が動画や写真で流れ、テロップやBGM編集も思いのまま（多言語機械翻訳連携・多言語文字表示可）。動画制作に詳しくない人も簡単に操作でき、瞬時に動画で発信する――。

この画期的な開発によって様々な賞をいただきました。2013年にマサチューセッツ工科大学日本分科会主催のコ

ンテストで優秀賞（1位）をはじめ、今年はフクオカベンチャーマーケット大賞で特別賞を受賞。大変栄誉なことです。受賞はそれまでの自分の思考を一度整理し、次のステップに進むための学びの機会だと謙虚に受け止めています。

企業理念は「伝える絆を創造する」こと。私は父が戦後間もなく興した「古川写真印刷工芸社」を受け継ぎましたが、父は「情報産業に不景気なし」とこの業界に足を踏み入れました。父は紙で、私は動画で伝える絆を創造する。手法が変わっただけで、理念は同じです。スマートアバターの開発着手は2009年。当初は志を全く受け入れてもらえなかったのですが、常に時代の変化に挑む姿勢は、うちの家系ですね（笑）。今後は拡張性の高いこの開発を軸に、動画によるコミュニケーションを万人に開放し、コミュニケーションにハンディがある人も皆、社会で平等に活躍できる時代をつくります！



スタッフと打ち合わせをする古川さん